

佐久穂町コミュニティ創生戦略

(佐久穂町まち・ひと・しごと創生総合戦略)

平成 27 年度～ 31 年度

長野県佐久穂町

SAKUHOU しなやかに 力強く つながる まちへ

「自律し多様なコミュニティが人々の暮らしを支え、
挑戦や行動を支援するまち」を目指して



迫り来る、人口急減。コミュニティを守る。

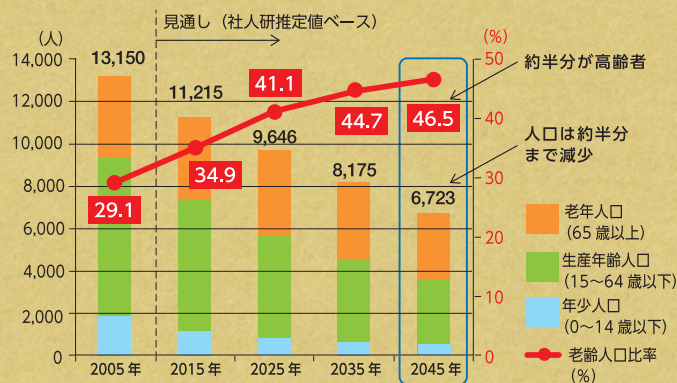
なぜ、コミュニティ創生が必要なの？

日本は本格的な人口減少時代を迎えています。佐久穂町においても、現在の人口は約 12,000 人ですが、2045 年には約半分まで減少、高齢化率は約50%になると予測されています。人口が減ることで、地域経済の縮小、財政難による行政サービスの低下ばかりでなく、家族や地域をはじめとする「コミュニティ」の崩壊が懸念されています。

当町には幸い、各集落における活動や健康管理事業等で培われた、多様な「コミュニティ」が今も息づいています。これこそが町の強みです。

大企業の立地等がなく、知名度も低い当町ですが、この強みをさらに住民と町が力を合わせて磨きあげ、その魅力に自然と人が集まる、そんなまちづくりを目指します。

そのため、町は「コミュニティ」が担い手となり地域課題を解決する取組への支援を重点的に行っていきます。



※出典：国立社会保障・人口問題研究所（社人研）「日本の地域別推計人口」2013年3月をベースに再計算。2010年までの長野県毎月人口異動調査（毎年4月1日）

コミュニティが担い手となることで課題解決までの時間はかかりますが、様々な地域課題に対して柔軟に対応することが可能となり、自律的で持続力のあるまちづくりの推進につながります。

コミュニティの可能性

佐久穂町のコミュニティ創生戦略とは？

自律し多様なコミュニティが人々の暮らしを支え、挑戦や行動を支援するまちを目指します！

町は、地域課題の解決に自律的に取り組むコミュニティの活動や設立に対して重点支援を行うことで、地域課題を解決し、魅力をつくるための活動を推進します。

目指す将来像

左記の好循環の実現を目指すことで、将来にわたり自らの力で継続できるまちづくりを目指します。

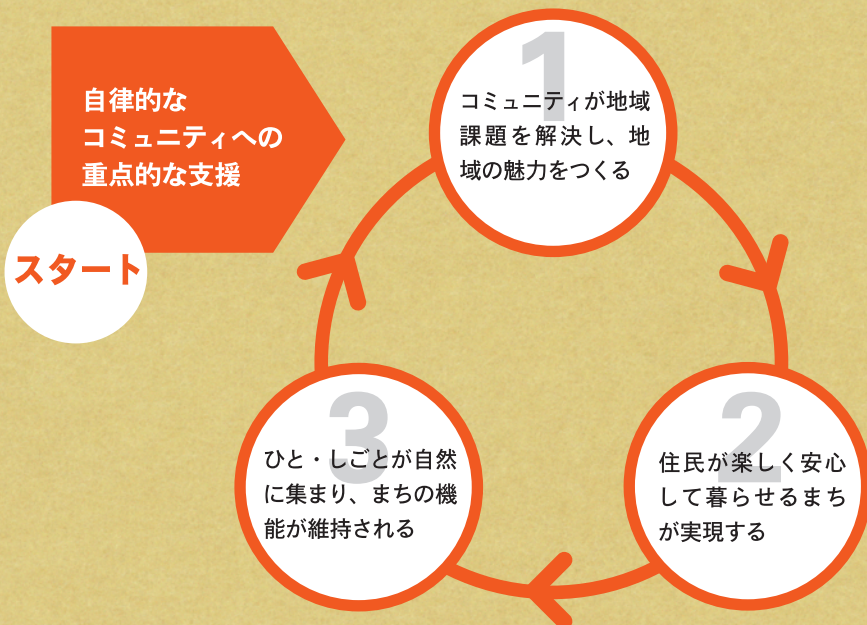
人口の目標

2045年に、1学年で2クラスを維持できる人口（70人）の確保

まちづくりの目標

コミュニティ活動とまち・ひと・しごとの創生の好循環の確立

ゴール



佐久穂町が目指すコミュニティは？

コミュニティへ参加する住民が多く、活動が活発であるほど、住民の幸福度が高まったり、経済活動が発展しやすいと言われています。

コミュニティというと、人づきあいや、地縁によるつながりの強要がわずらわしいという印象を抱く方も少なくありませんが、佐久穂町では、時代の変化に対応して活動のあり方や手法を見直し、女性や若者など様々な人が参加しやすく、活躍できるようなコミュニティを目指していきます。

コミュニティとは

- 定義：居住地域や関心事など何らかのテーマや課題を共有する人々のグループ・組織、あるいはその構成員間の関係性
- 種類：「地域コミュニティ」と「課題・テーマ共有型コミュニティ」の2種類に分類

A 地域コミュニティ

- ★行政区
- ★健康づくりやご近所の見守り等

B 課題・テーマ共有型コミュニティ

- ★子育て・教育
- ★地域経済創造
- その他の課題・テーマ別

★は本戦略で重点的な支援対象として設定するコミュニティ

なぜコミュニティにより、「ひと」「しごと」が自然に集まるようになるの？

「人口減少」は日本全国で深刻な課題となっています。

人口減少を抑制することは大変難しく、ある程度の人口減少は受け入れざるを得ません。ですが、町全体が一丸となり、人口減少のスピードをなるべく抑え、人口が減ってもかえて活力が凝縮される、そんな「まち」を目指します。

では、いったいどうすればよいのでしょうか？

確かに大きな工場の誘致等、多くの自治体が目指す施策も考えられます。しかし、きわめて激しい競争を経て、他力本願な施策が成功しても、国際間競争や仕事のロボット化が加速する今、その「雇用」にいつまで頼れるのでしょうか。

大規模災害や社会構造の変化により、若者世代を中心に人々の人生観は大きく変わってきているといわれます。「しごと」のあり方も、1つの仕事を担うだけでなく、地域の生

活の中から生み出される仕事を「なりわい」として複数掛け持つ、働く場所を問わない、など多様化しています。

そんな今、風土やコミュニティに魅力を感じ、自分しかできない仕事を佐久穂で取り組む若者も増えています。彼、彼女たちは、佐久穂に新たな価値を感じ、佐久穂で暮らしています。

このように、今までの価値観の上に新しい価値観が加わることで、『佐久穂ならではの魅力』をつくりあげていきます。佐久穂の魅力が高まることで、「ひと」は佐久穂で暮らしたいと思い、佐久穂で「しごと」をしたいと思うのです。

そのキーとなるのが、「コミュニティ」です。着実に、素晴らしく魅力的な“地域”をつくっていきましょう。



コミュニティではね返す。

3つのコミュニティに重点投資



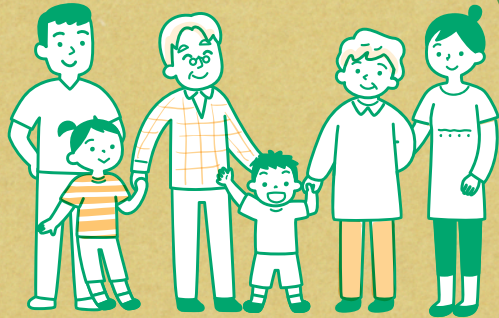
未来の集落を描き実現する

集落の将来像を考えるために皆で現状を把握し、将来像を実現する課題解決の手法を話し合ひましょう。



U・Iターンを促進する

移住者に寄り添い、悩みを解決し、良い関係で定住してもらう工夫をしていきましょう。まちぐるみで移住者へのサポートを行いましょう。



佐久穂版ケアシステムを構築する

ちょっとした困りごとや、災害等の予期せぬ事態が起こった時に、地域で支え合うための準備や実践を進めましょう。



景観やまちなみを継承する

地域のアイデンティティとなる歴史的なまちなみや良好な景観・集落環境を良い状態で次世代に引き継げるように、保全・活用を進めましょう。

つながるチカラ！



地域コミュニティの活動例

大石花ももの里実行委員会

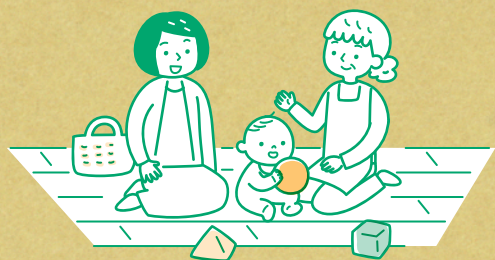
大石地区を中心とした50人ほどのメンバーで、平成19年から国道沿いに花ももの植樹や草刈、清掃活動をしています。5月には毎年恒例の「花ももまつり」を開催。活動を通じてメンバーや地区の皆さんの絆が強まり、町内外から訪れる人々との輪が年々広がっています。



地域いきいき健康クラブ

平成16年に介護予防を目的とした住民主体による会を立ち上げ、月1回の健康づくり教室、年1回の参加型健康づくりイベント「メリアワンダー」を継続して実施しています。会員は70人を超え、近隣市町村からの参加が増えています。寝たきりになる前に、自分に合った運動をして健康な運動器（筋肉・関節・骨など体を動かす器官のこと）にして欲しいと考え「健康体操佐久穂物語」を作り普及活動もしています。

町民と一緒に進める主な取組の一部



出産・子育てを地域で支える

ー1歳（出産前）～18歳（高校卒業）までの子育てを、「こどもセンター」を拠点として、まちぐるみでサポートしましょう。

**子育て・
教育コミュニティ**
「住み続ける誇り」
「選ばれるまちの魅力」



子どもたちに 佐久穂の魅力伝える

佐久穂町ならではの仕事やカッコいい大人に出会う「キャリア教育」や人のつながりを知る「ふるさと教育」を推進中。未来の人材を育てるために、個人として、組織として携わりましょう。

思い描こう！まちの将来像！

**地域経済
創造コミュニティ**
「雇用」より地域にねざす
「しごと」「なりわい」



地域に根差した事業を支える

まちに根差した産業を守り、農地や山林を次世代に継承していくとともに、柔軟な発想により新しい仕事スタイルを創出しましょう。

佐久穂ブランドを発信する

地域の風土に根差した特産品や地産地消のライフスタイルを大切にしながら、佐久穂ブランドの積極的な発信を進めましょう。



子育て・教育コミュニティの活動例

NPO法人まんま

1996年に助産師さんのもとに集まったお母さん達が始めた、子育て親育ちを通じた地域づくりNPOです。お母さんが主催するイベントに加え、2006年からは「完ぺきな親なんていない Nobody's Perfect Program」を開催、その卒業生から新たな自主的なコミュニティができて活動中です。



地域経済創造コミュニティの活動例

新規就農者グループ

佐久穂町では、冷涼な気候を生かし多品種有機栽培に取り組む若手農家が増加。その数は、約50世帯120人で、町の資源に根差す有望な事業分野に育ちつつあります。農家みんなで行情報交換や勉強会なども、町の将来を担う重要なコミュニティです。

「自分にできることは何だろう？」

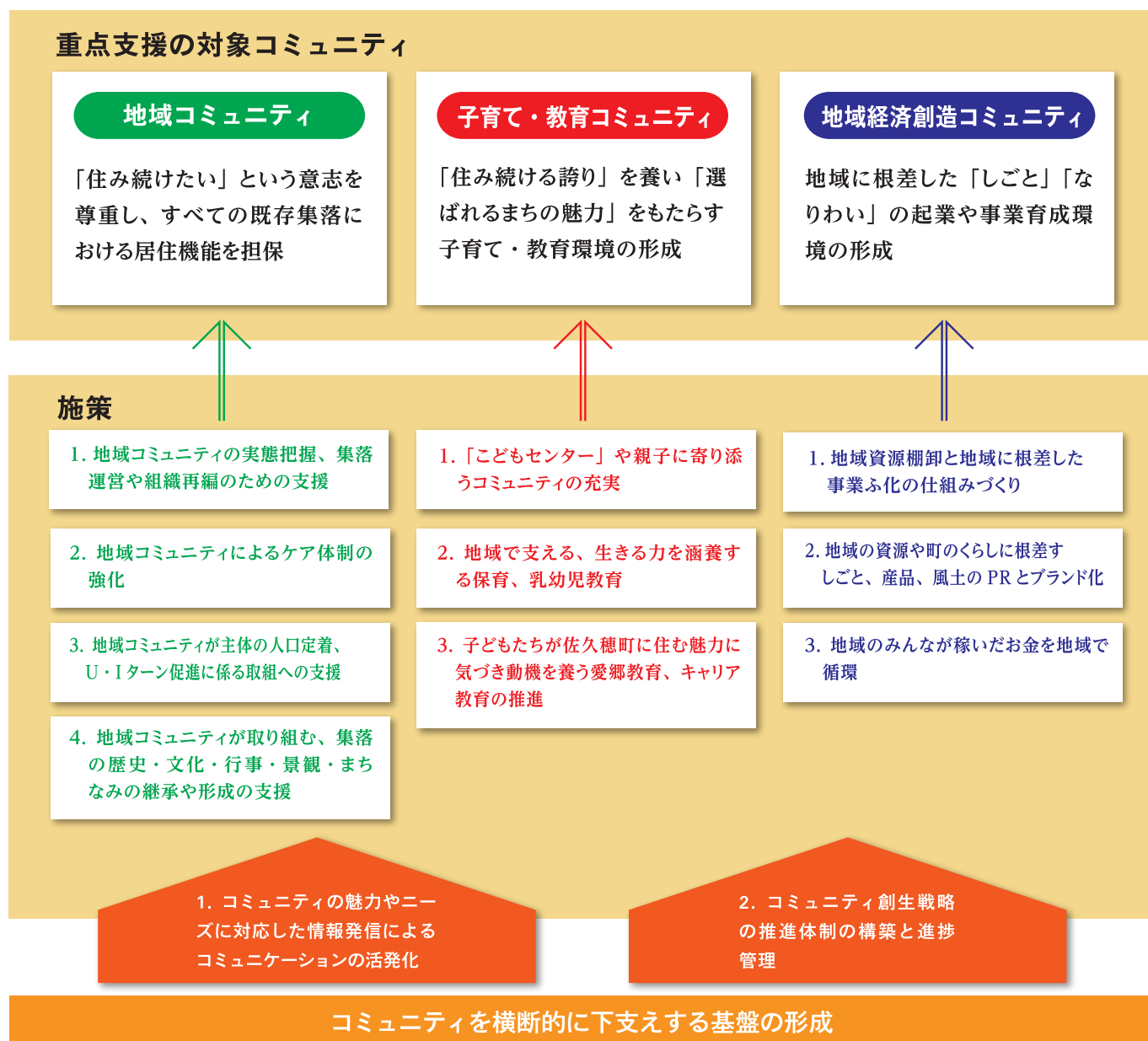
この創生戦略が目指すまちの姿は、町民の皆様と町が力を合わせなければ実現しません。どうか、町民、行政区、各種団体、企業、同窓生等、それぞれの立場で「自分にできることは何か」をお考えください。町は皆様をつなぎ、そこから始まる行動や挑戦を全力で支援します。



『みんなで考えよう佐久穂の未来』

行動 & 挑戦

コミュニティ創生戦略の概要



※佐久穂町コミュニティ創生戦略及び佐久穂町人口ビジョンの詳細は、佐久穂町のホームページでご覧いただけます。

<https://www.town.sakuho.nagano.jp/>

佐久穂町

検索

お問い合わせ

佐久穂町役場 総合政策課 政策推進係 〒384-0697 長野県南佐久郡佐久穂町大字高野町 569 番地
TEL. 0267-86-2553 FAX. 0267-86-4935